

神戸学院大学法学部主催  
第27回  
文化相互理解シンポジウム

D・トランプとK・ハリスの直接対決となった2024年9月のフィラデルフィアでのTV討論会で、トランプはハイチからの移民たちが近隣住民のペットを食べていると発言して物議を醸しました。現在、移民をめぐる問題をはじめ、アメリカではさまざまな 이슈をめぐる世論が真っ二つにわかれており、双方の歩み寄りがまったくみられないその様相は「文化戦争」とも呼ばれてきました。アメリカはこれからどうなっていくのか。アメリカ社会を覆う分断の現在と未来について、2024年米国大統領選挙の結果を踏まえながら考えます。

対象：神戸学院大学学生、教職員、一般の方々（参加費無料）  
予約の必要の有無：12月11日の期限までの事前申込要。ただし、当日の席に余裕がある場合は、予約なしでの当日参加も可能。  
申込方法：下記のいずれかの方法にて申し込んでください。  
・団体（ゼミや講義など）で参加ご希望の場合、法学部長室へお問い合わせください。  
・学外の一般の方で個人にての受講をご希望の場合、下記のリンク先よりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/pk3X2zUvwB>

\*講師略歴

井上 弘貴（いのうえ ひろたか）

現在、神戸大学大学院国際文化学研究科教授。

早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程満期退学。博士（政治学）。

専門は政治理論、公共政策論、アメリカ政治思想史。

著書に『アメリカ保守主義の思想史』（青土社、2022年）などがある。

「文化戦争」の視点から考える  
2024年米国大統領選挙

井上 弘貴 講師（神戸大学大学院教授）

日時：2024年12月12日（木）11時15分~12時45分  
場所：神戸学院大学KPCIキャンパス B212講義室  
討論者：福嶋 敏明 氏（神戸学院大学教授）



ニューヨーク市クイーンズに位置するグラフィティの聖地「5Pointz」にて ©2014 Hirota Inoue

 KOBE GAKUIN UNIVERSITY

お問い合わせ先：神戸学院大学法学部長室  
Tel. 078 (974) 4543